

# ユーザーマニュアル

Artist 22 セカンド

## Safety Precautions

This manual uses the following symbols to ensure that the XP-PEN Tablet is used correctly and safely. Be sure to read and observe the Safety Precautions.

 **Do not use this product in a control system area that requires a high degree of safety and reliability.** In such a system, this product could negatively affect other electronic devices and could malfunction due to the effect of those devices.

 **Turn the power off in areas where use of electronic devices is prohibited.** Turn the power off your tablet when onboard an aircraft or in any other location where use of electronic devices is prohibited, otherwise it may negatively affect other electronic devices in the area. Unplug the USB connector from this product and turn the power off.

 **Keep the product away from infants and young children.** Accessories to this gadget may present a choking hazard to small children. Keep all accessories away from infants and young children.

### CAUTION

**Do not place this product on unstable surfaces.** Avoid placing this product on unstable, tilted surfaces or any locations exposed to excessive vibrations. This may cause the tablet to fall or impact surfaces which can result in damage and/or malfunction to the tablet.

**Do not place heavy objects on top of this product.** Do not place heavy objects on the product. Do not step on, or place your body weight on this product as this may cause damage.

 **Avoid extreme high or low-temperature exposure to the XP-PEN tablet.** Do not store this product in areas that drop below 5°C or above 40°C. Avoid locations with excessive temperature fluctuations. This may result in damage to the product and its components.

 **Do not disassemble** Do not disassemble or modify this product. Doing so may expose you to heat, fire, electric shock and injury. Disassembling the product will void your warranty.

 **Do not use alcohol for cleaning** Never use alcohol, thinner, benzene or other mineral solvents that may discolor and cause deterioration to the product.

 **Do not expose to water** Be cautious of water and all liquids that may be near the tablet. Exposure to water or liquid could damage the product.

### CAUTION

 **Avoid placing metallic objects and especially magnetic objects on the tablet.** Placing metallic and/or magnetic objects on this product during operation may cause malfunction or permanent damage.

 **Do not strike the pen against hard objects.** Striking the pen against hard objects can cause damage to the pen.

 **Avoid gripping the pen too tightly, and DO NOT use excessive weight/pressure on the Express Key button and pen.** The stylus pen is a high-precision instrument. Avoid pressing too tightly on the Express Key button, and keep any objects from covering the pen to avoid potential damage. Keep the pen away from areas of high dust, contaminants, or any particulate matter that can effect or damage the pen.

## Limitation of Liability

1. XP-PEN shall in no event be liable for damages resulting from fires or earthquakes, including those caused by third parties and those arising from user misuse, abuse or neglect.
2. XP-PEN shall in no event be liable for incidental damages- including but not limited to loss of business income, interruption of business activities, corruption or loss of data – that arise from use or failure to use this product correctly.
3. XP-PEN shall in no event be liable for damage resulting from uses not documented in this manual.
4. XP-PEN shall in no event be liable for damages or malfunction arising from the connection to other devices or use of third party software.

# 目次

I. 製品概要

II. ケーブルの接続方法

III. 対応システム

IV. ドライバのダウンロード

V. ドライバのアンインストール

VI. ドライバの概要

1. エリアの設定
2. アプリケーション
3. ペンの設定
4. 設定

XP-PEN 製品をお買い上げいただきありがとうございます。本マニュアルについては、英語、ロシア語、日本語、ドイツ語、韓国語、中国語、イタリア語、スペイン語、フランス語、ポルトガル語、ポーランド語版が提供されております。ご希望の言語がサポートされていない場合もございますので、ご容赦ください。

## I. 製品概要

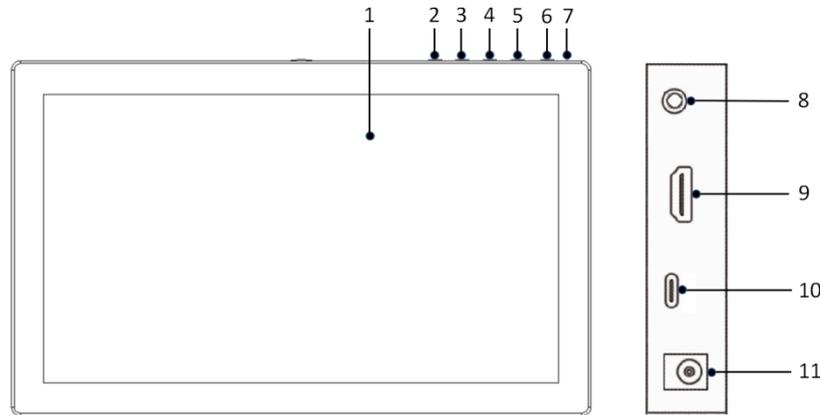


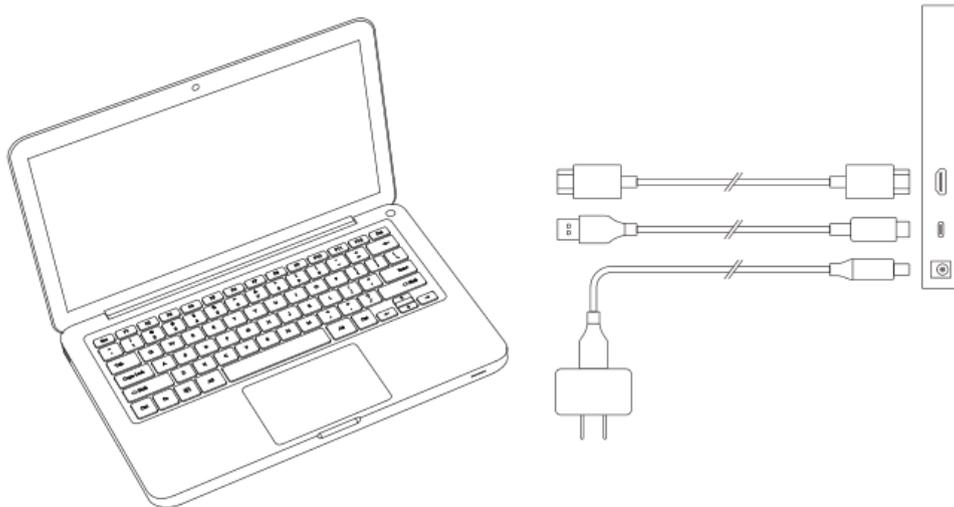
図 1-1:

1. ディスプレイ/作業エリア
2. リターンキー
3. 輝度調整キー 「-」
4. 輝度調整キー 「+」
5. メニュー/OK キー
6. 電源スイッチ (3 秒ほど押して電源を入れてください)
7. 電源インジケータ (白色)
  - a. オン: 液晶ペンタブレットが接続されており、電源が ON になっています。
  - b. 点滅: 液晶ペンタブレットの電源は ON になっていますが、コンピューターから信号を受信していません。
  - c. 消灯: 液晶ペンタブレットの電源は OFF になっています。
8. ヘッドフォンジャック
9. HDMI ポート
10. USB-C ポート
11. 電源ポート

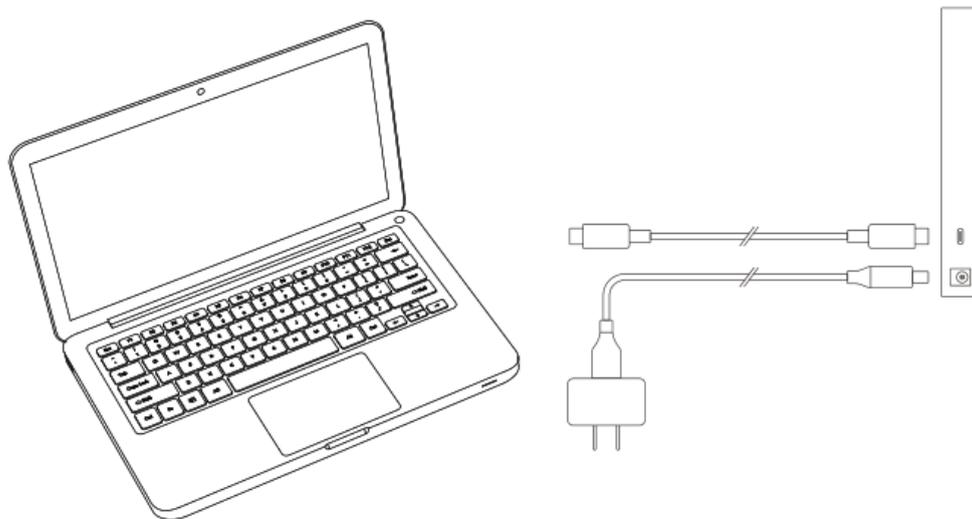
## II. ケーブルの接続方法

パソコンとの接続方法が2つあります

1. HDMI 接続: HDMI と「USB-C to A」ケーブルを使って、液晶ペンタブレットをパソコンの HDMI と USB ポートに接続し、電源コードを電源アダプタに繋ぎ、電源アダプタの端子を液タブの電源ポートに、電源プラグはコンセントに接続します。



2. USB-C 接続（フル機能の USB-C ポート対応）USB-C ケーブルで液晶ペンタブレットをパソコンの USB-C ポートに接続し、電源コードを電源アダプタに繋ぎ、電源アダプタの端子を液タブの電源ポートに、電源プラグはコンセントに接続します。



## III. 対応システム

Windows 7 以降

Mac OS X 10.10 以降

## IV. ドライバのダウンロード

XP-PEN 公式サイト（[www.xp-pen.jp](http://www.xp-pen.jp)）より、ご購入いただいた製品の機種に対応したドライバをダウンロードしてください。

## V. ドライバのアンインストール

ダウンロードが完了したら、フォルダを解凍して「.exe」ファイル（Windows）または「.dmg」ファイル（Mac）を操作し、インストールが完了するまでの手順を行ってください。

### 注:

1. インストールする前に、ウイルス対策ソフトやファイアウォール、開いているすべてのソフトを一時的に閉じてください。
2. 他の液晶ペンタブレットのドライバがインストールされている場合は、まずそれらをアンインストールしてください。
3. インストールが完了したらパソコンを再起動することをお勧めします。

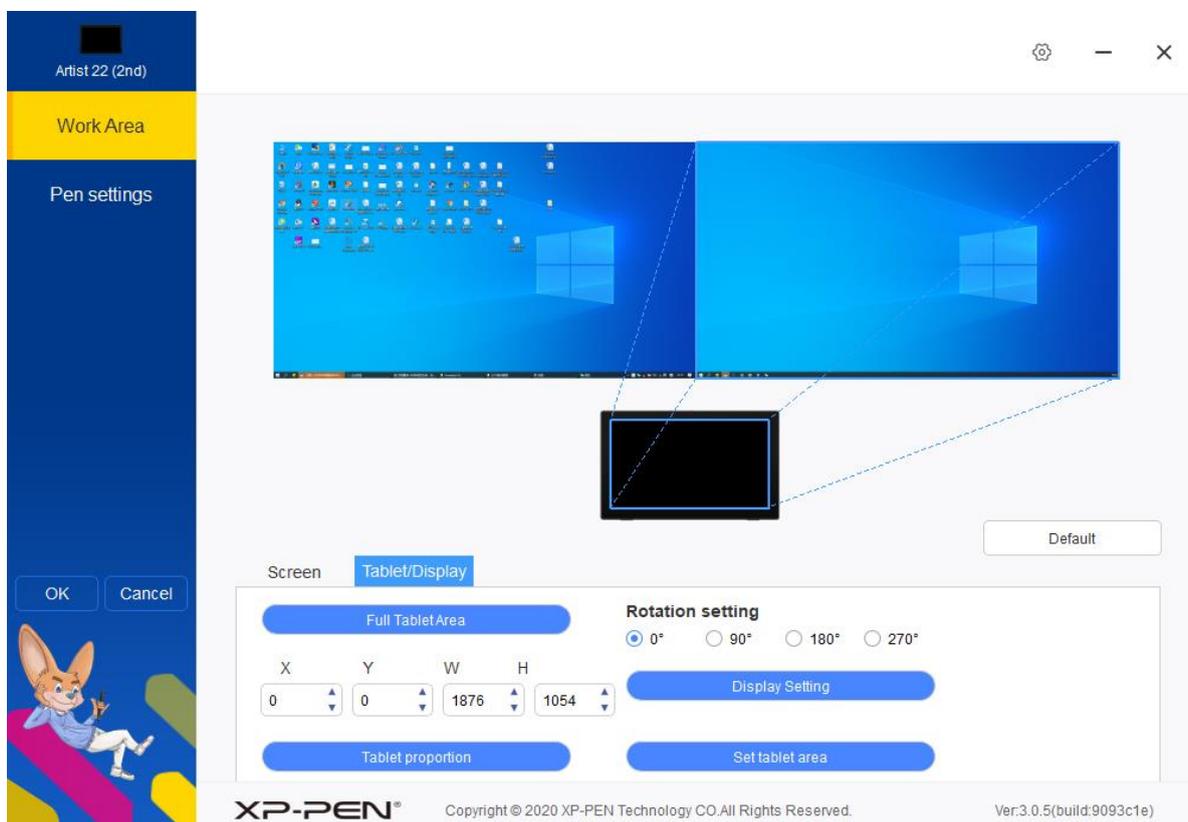
## VI. ドライバの概要

ドライバがインストールされたら、液晶ペンタブレットをコンピュータに接続し、ダブルクリックしてドライバを開き、デバイスのカスタマイズを開始します。

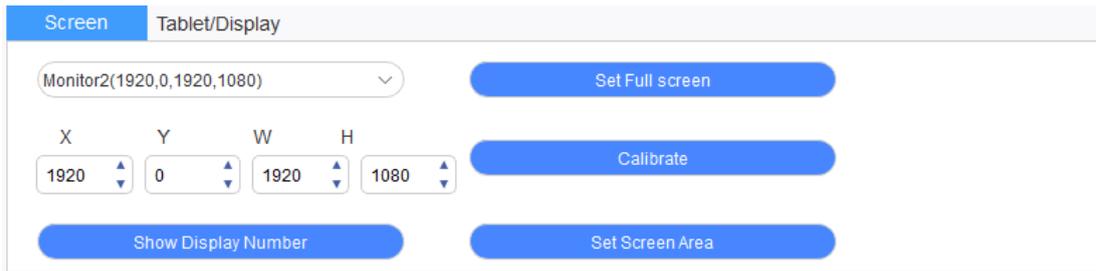
### 設定の保存:

ドライバを終了した後、次回使用する際に変更した設定を有効にする必要がある場合は、ドライバ画面の左側にある「OK」ボタンをクリックして、変更後の設定を保存してください。設定が正常に保存されたら、「設定が正常に保存されました」というプロンプトが表示されます。そうでない場合は、変更された設定が現在使用されている場合にのみ有効となります。

### 1. エリアの設定



## 1.1. 画面



液晶ペンタブレットの作業エリアは、デフォルトでは画面全体の表示エリアにマッピングされています。

拡張モードで複数モニターを使用する場合、ドライバ設定で、液晶ペンタブレットの作業エリアが対応するマッピングモニターを選択してください。

ドライバには、画面の表示エリアを設定する 3 つのモードが用意されています。

- フル画面エリア：選択したモニターの画面領域を最大に設定します。
- 画面エリアの設定：マウスを使って、画面の表示エリアを手動で設定します。画面の表示エリアの 1 つ目の位置（左上）をマウスでクリックし、2 つ目の位置（右下）をクリックします。
- 画面エリアのカスタマイズ：X, Y, W, H の下の対応する入力ボックスに座標を手動で入力して画面の表示エリアのサイズをカスタマイズしたり、ドライバポートの画面アイコン上でマウスを使ってドラッグし画面の表示エリアを調整したりすることができます。

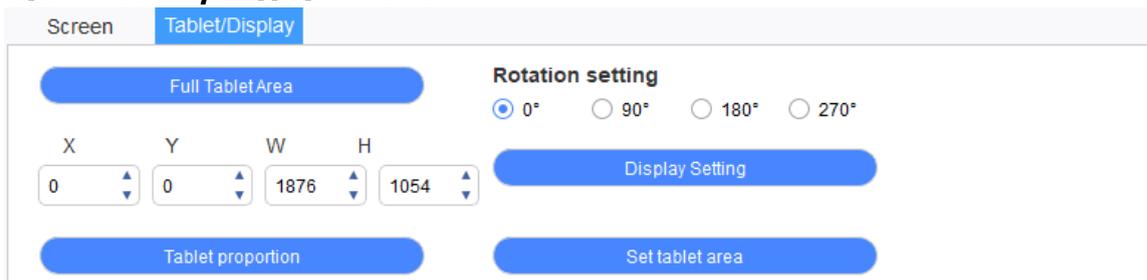
画面のキャリブレーション：

画面キャリブレーション機能を使用することで、デジタルペンとカーソルの距離の問題を回避することができます。

モニターの識別：

接続されているすべてのモニターを識別し、各モニターの左下に数字の識別子が表示されます。

## 1.2. 作業エリア/画面エリア



液晶ペンタブレットの作業エリアの任意部分を、画面の表示エリアとしてマッピングするように設定します。ドライバーには 4 つのモードが用意されており、選択することができます。

- フル作業エリア：液晶ペンタブレットの作業エリアを最大化します。
- 縦横比：「縦横比」をクリックすると、作業エリアがモニターの解像度に合わせ適切なアスペクト比に調整されます。
- 作業エリアの設定：デジタルペンで「左上隅」と「右下隅」の位置をクリックして選択します。
- 作業エリアのカスタマイズ：X, Y, W, H の下の対応する入力ボックスに座標を手動で入力して液晶ペンタブレットの作業エリアのサイズを決定するか、「デジタルペン」を使用してドライバポ

ート上の液晶ペンタブレットのアイコンをドラッグして作業エリアのサイズを設定します。

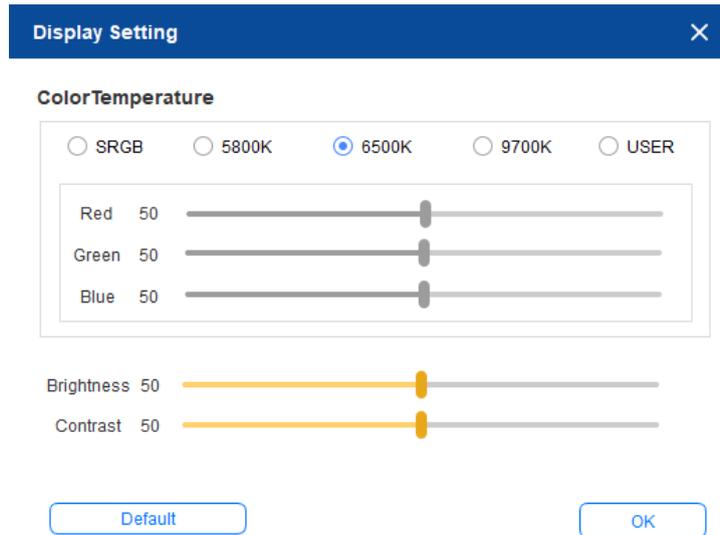
回転の設定:

液晶ペンタブレットを 0°、90°、180°、270°に設定することができます。また、設定が終わったら、液晶ペンタブレット本体を対応する方向に回転させる必要があります。

180°回転させると左利きモードに切り替わります。

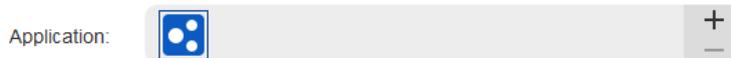
表示画面の設定:

液晶ペンタブレットの「色温度調整」「USER」「輝度」「コントラスト」を設定します。

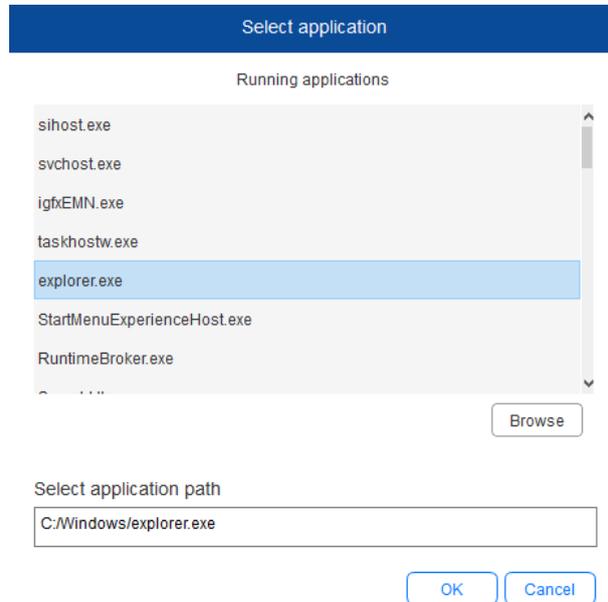


## 2. アプリケーション

ペン設定画面では、アプリケーションを選択した後に必要なキー機能を設定することができます。

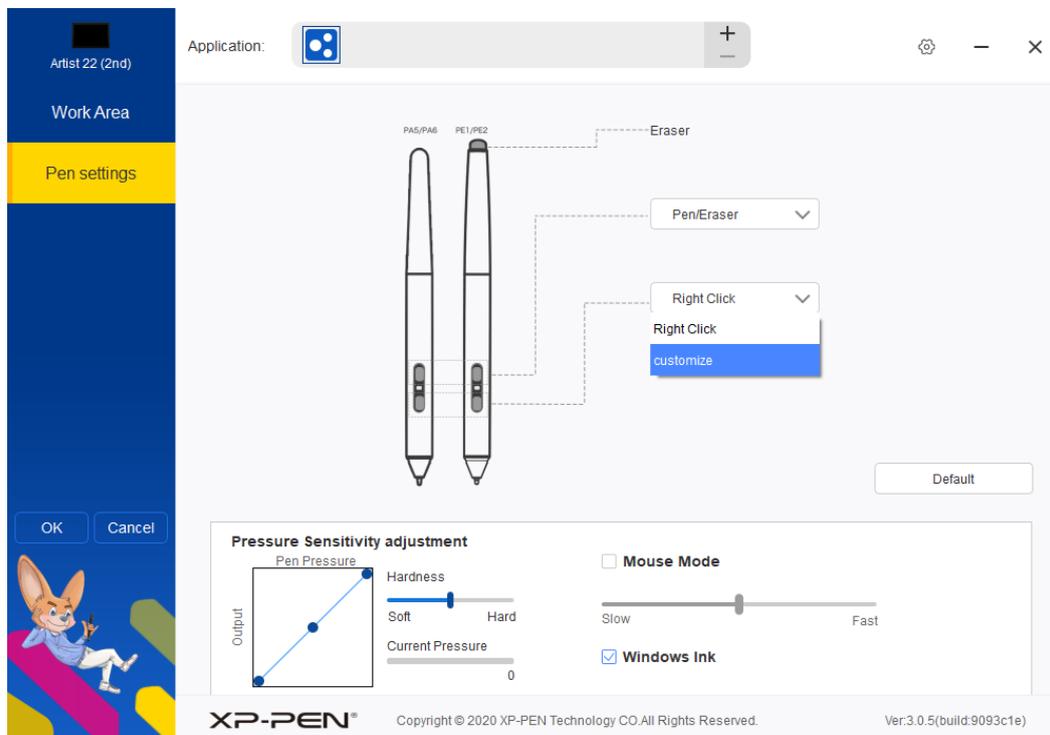


- アプリケーションバー右上の「+」をクリックすると、アプリケーション選択画面が開きます。
- 実行中のプログラムから追加するソフトウェアを選択します。または、インストールされているソフトウェアから追加する場合はブラウズボタンをクリックします。アプリケーションを選択すると、下部に選択されたアプリケーションのパスが表示されます。



- c. ドライバ設定画面の左側にある「OK」ボタンをクリックすると、選択したばかりのアプリケーションがアプリケーションバーに追加されます。

### 3. ペンの設定



ペン機能の設定：

ここでペンキーの機能を設定します。ドロップダウンメニューをクリックして「カスタマイズ」を利用することもできます。

**注：**

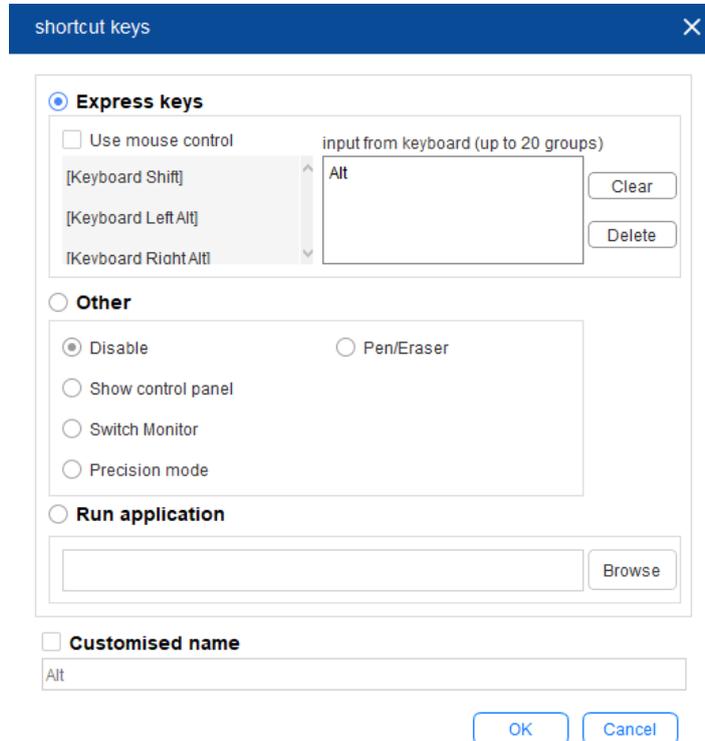
デジタルペンが液晶ペンタブレットの操作範囲内にあるときは、キーをクリックしてペンモードまたは消しゴムモードに切り替えます。他の機能を切り替える場合、現在の切り替えモードが画面下部に表示されます。

カスタマイズでキーボードからの入力を選択すると、ペンの機能をカスタマイズすることができます

す。

### キーボードからの入力:

ここでキーボードショートカットを設定することができます。3D 描画ソフトではマウスを使って回転などの機能を利用することができます。例えば 3D MAX ソフトでは Alt キーとして設定し、マウスの中ボタンなどでビューを回転させることができます。



ここでは、複数のキーボードショートカットを設定することができます。ペンボタンを押すと、設定したショートカット機能が実行されます。

### 注:

高精細モードとは、液晶ペンタブレットの作業エリアを狭い領域に制限することです。この機能を利用することで、一部のエリアにおいてより詳細な描画を作成できるようになります。

### 筆圧感度調整:

筆圧の感度は、「出力」と「筆圧」のカーブを調整するか、プログレスバーのスライダーを動かすことで調整することができます。

現在の筆圧は、現在の筆圧をテストすることができます。

### マウスモード:

マウスはデフォルトで絶対モードに設定されています。相対モードを使用するにはここにチェックを入れます。選択後、マウスの速度を調整することができます。

### 絶対座標（ペンモード）:

標準の液晶ペンタブレットモードです。絶対座標とは、自分の画面の表示エリアを液晶ペンタブレットの作業エリアにスケールダウンすることです。

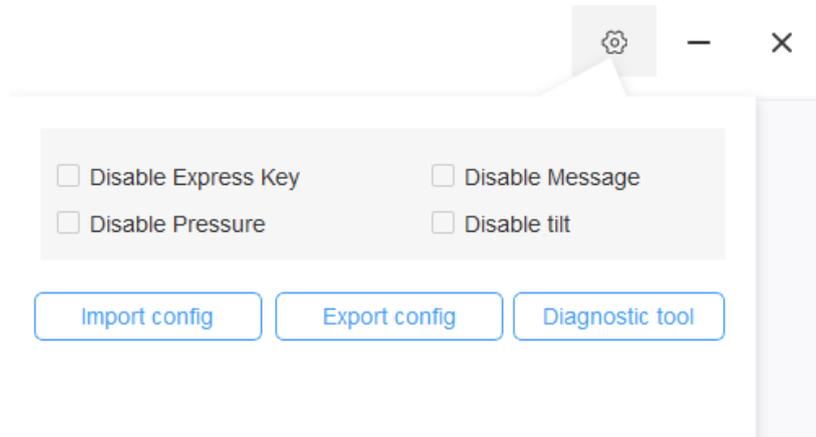
相対座標（マウスモード）：

このモードの操作方法は通常のマウスと同じです。

#### Windows Ink:

お絵かきソフトによっては Windows Ink の筆圧に対応しているものもあり、デフォルトで開いているこの機能を開く・閉じることで、「Windows Ink」を選択・解除することができます。

## 4. 設定



エクスプレスキーの無効化:

この機能にチェックを入れると、すべてのキーボードショートカットの機能を閉じることができます。

プロンプトメッセージの無効化:

キーボードショートカットを使用している場合、この機能をチェックしても画面下部にショートカットプロンプトのメッセージは表示されません。

筆圧無効化:

この機能にチェックを入れると、本ペンを使用する際にデジタルペンの圧迫感を感じることはありません。

傾き検知を無効にする:

この機能にチェックを入れると、デジタルペンの傾き検知の効果が無効になります。

診断ツール:

ドライバーの使用中に不具合が発生した場合は、診断ツールを利用することができます。

設定ファイルのインポートとエクスポート:

設定したキーボードショートカットなどの機能をインポート&エクスポートして保存したり、設定を読み込んだりすることができます。

**注:**

変更した機能をインポート&エクスポートする場合は、ドライバ画面の左側にある「OK」ボタンを



クリックして設定を保存してください。

ご不明な点がございましたら、下記までご連絡ください。

公式サイト: [www.xp-pen.jp](http://www.xp-pen.jp)

メール: [servicejp@xp-pen.com](mailto:servicejp@xp-pen.com)

